

【万博国際交流プログラム in ガーナ共和国 出発式】
利府町視察団が内閣官房事業を活用し、ガーナ共和国へ訪問（県内初）

- 開催日時：令和7年2月14日（金曜日）午前11時～
- 開催場所：利府町役場 全員協議会室（利府町利府字新並松4番地）
- 主催：利府町
- 参加者：22人（町長、町議会議員、町国際交流協会、宮城アフリカ協会、担当職員）
- 内容：令和7年2月15日～同年2月22日の日程でガーナ共和国へ訪問
- その他

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開催により、全国自治体と万博参加国との経済的・文化的な相互交流を行う取組みを、万博開催前・開催中・開催後の3か年で実施する自治体に対し、国（内閣官房）が支援することから、これを活用し、万博参加国であるガーナ共和国と相互交流を行うため、利府町視察団がガーナ共和国を訪問するものです。

今回は、万博開催前の事業として、ガーナ共和国万博関係者との交流や現地のスウェドゥルハイスクールと本町中学生12人とオンライン交流などを実施する。この取組みにより、相互の文化・教育・産業等を理解するとともに、子供達の国際理解教育の向上及び異文化に対する理解と認識をさらに深めることを目的とし実施します。

宮城県内の自治体では初の取組みとなりますので、報道機関の皆様におかれましては、本取組みについて広く周知いただきますようお願いいたします。

**※利府町視察団8名：町長、町議会議員、町国際交流協会、担当職員
宮城アフリカ協会（コーディネータ）**

・全国：89自治体（15府県74市区町村）が本支援を活用予定です